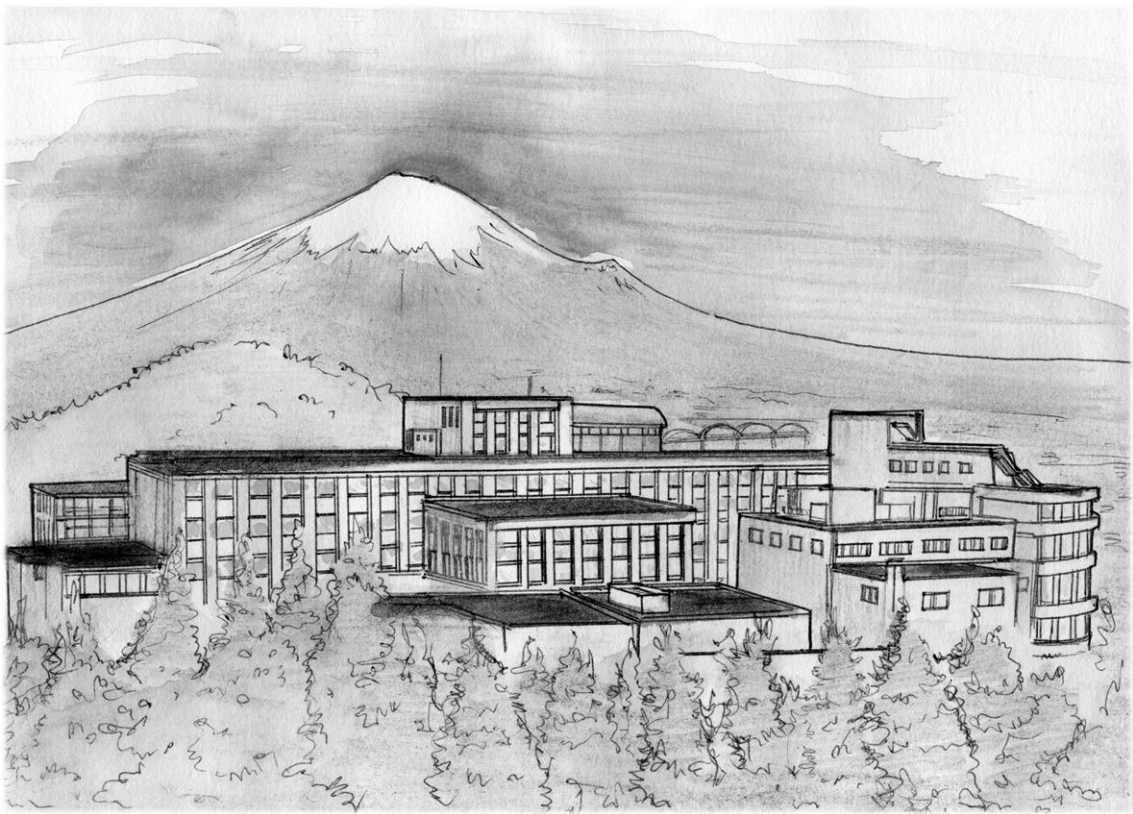


平成 27 年度

共立蒲原総合病院年報



共立蒲原総合病院の理念

1. 地域中核病院として、地域住民のニーズに対応した適正な医療を提供する。
2. 患者中心の全人的医療を提供する。
3. 健全な収支の確立に努める。
4. 職員が働き甲斐・誇りをもてる職場を構築し、医療水準の向上に努める。

共立蒲原総合病院の方針

1. 病院中期経営計画の目標を達成する。
2. チーム医療を促進する。
3. 経営資源を適切に活用する。
4. 倫理観を持って行動する。

第5号の発行にあたって

院長 西ヶ谷 和之

平成27年4月1日、木村良一前院長から私が院長職を引き継ぎました。木村先生が院長職を勤められた16年間には、新医師臨床研修制度の施行、医師の偏在（地域及び診療科）による地方の医師不足の深刻化、少子高齢化等の社会情勢の変化、国の医療財政に関わる諸問題等があり、当院はいろいろな影響を受けました。その結果、ケアミックス型の病院として生まれ変わっています。当院の激動期（激変期）といっても過言ではない期間を院長としてご尽力されてきました木村先生に、あらためて敬意を述べたいと思います。

平成27年度における国の動きとして、医療行財政の本格的な改革が始まった年でした。新公立病院改革ガイドラインが平成27年3月31日に示されました。当院では平成23年度に策定した中期経営計画が今年度で終了するため、同ガイドラインに沿った平成28年度から32年度までの次の5年間の第二次中期経営計画を策定しました。また、同時期に地域医療構想策定ガイドラインが示され、地域医療協議会において地域医療構想策定作業部会が当該二次医療圏においても数回開催され、2025年の医療供給体制づくりに向けて準備が始まりました。さらに平成27年10月1日からは医療事故調査制度が施行となり、“医療事故”という言葉がこの制度の中で定義され、医療事故が発生した場合には外部委員を含めた院内事故調査委員会を設置することが義務化されたため、院内にも同制度を周知してきました。

そして、国の医療財政が逼迫していく中、平成28年度の次期診療報酬改定が協議され、急性期病床における7対1入院基本料の施設基準がどこまで厳しくなるのか！が注目の的となり、院内でもたびたび話題となりました。加えて日本専門医機構の主導により、新専門医制度が平成29年4月施行に向けて準備されていくことになり、当院でも、基幹病院としてプログラムを立ち上げた大学や近隣病院の診療科との連携をはかり、同制度のプログラムに参加できるように準備してきました。

経営面においては、地域包括ケア病棟及び療養病棟が順調に稼働できたことにより、入院患者は前年度比で増加し、入院収益は増加しました。一方、外来患者数が減少したことによる外来収益の減および医業外収益の減により、収益全体では減少しました。費用については、人事院勧告による給料等の増、非常勤医師の増員等による賃金の増がありましたが、材料費や経費の減により、全体では減少しました。訪問看護ステーション単体では黒字を計上できています。これらの結果、実質収支では1億7,300万円の純損失となりました。

診療体制としては、5年ぶりに眼科で白内障などの手術を平成27年7月より再開することができました。このため、今年度の医療機器の整備においては、眼科の医療機器購入を主に行ってきました。正規職員の医師の人数は昨年度に比較して2人減、臨時医師は1人増となり、実質の常勤医師数は昨年度に比べて1人減の体制でした。非常勤医師の増加が費用における人件費増の原因のひとつであることと、今後もさらに診療体制を充実していく必要があることを合わせて考えますと、非常勤医師を常勤医師で賄っていくことが急務であることを強く感じました。

今後も医療従事者の招聘、定着を図るため、看護学生に対してだけでなく、加えて医学部及び薬学部の学生に対する当院独自の奨学金貸与制度を創設し、平成28年3月の病院組合議会で承認していただきました。これら制度をフルに活用し今後も医療従事者の確保に努力していきます。

平成28年度は診療報酬が改定され、今後新たな制度がいろいろと施行されるよう計画されています。いったん開始されたもののその内容がまだ混沌としている制度もあり、さらに開始予定時期が決まっていない制度もあり、今後の病院の安定した体制作りのため舵をとるのが大変かと考えられます。しかしながら、当院が役割を果たすべき周辺地域における医療の充足と安定化に向けて、病院全体で協力して、今後も努力していきたいと考えています。

目次

共立蒲原総合病院の理念

共立蒲原総合病院の方針

第5号の発行にあたって（院長）

I 概要・沿革		
1 概要	1	
2 沿革	2	
II 現況		
1 組織図	5	
2 職員数	6	
3 正規職員平均年齢	6	
4 建物案内・平面図		
(1) 建物案内	7	
(2) 平面図	8	
5 施設概要	14	
6 設備概要	14	
7 主な医療機器		
(1) 病院	15	
(2) 健康診断センター	15	
8 病床数	16	
9 診療科目	16	
10 診療受付時間	16	
11 診療サービス区分	16	
12 施設指定等	16	
13 各学会認定（指定）施設	16	
14 病院開設許可等	16	
15 施設基準		
(1) 基本診療料	17	
(2) 特掲診療料	17	
16 病院組合議会	18	
17 院内会議及び委員会	19	
18 病院情報システム	22	
III 経営		
1 業務概況		
(1) 業務の状況	23	
(2) 事業収支について	23	
(3) 資本的収支について	23	
2 業務実績	24	
3 損益計算書	25	
4 貸借対照表	26	
5 中期経営計画目標値		
(1) 入院	28	
(2) 外来	29	
(3) 健康診断センター	29	
(4) 訪問看護ステーション	29	
(5) 収支の目標	29	
(6) 経営指標	31	
6 中期経営計画実績値		
(1) 入院	32	
(2) 外来	33	
(3) 健康診断センター	33	
(4) 訪問看護ステーション	33	
(5) 収支の目標	34	
(6) 経営指標	36	
IV 診療統計		
1 入院		
(1) 入院総括	37	
(2) 診療科別入院患者数	37	
(3) 病棟別入院患者の状況	38	
(4) 診療科別・年齢別入院患者数	40	
(5) 地区別・診療科別入院患者数	41	
2 外来		
(1) 外来総括	42	
(2) 診療科別外来患者数	42	
(3) 診療科別・年齢別外来患者数	43	
(4) 地区別・診療科別外来患者数	44	
3 救急医療		
(1) 診療科別患者数	45	
(2) 月別・診療科別患者数	46	
4 手術		
(1) 年度別手術件数	47	
(2) 診療科別・月別手術件数	47	
(3) 診療科別・月別麻酔件数	47	

目 次

4) 診療科別・内容別手術件数	14 診療録管理室
① 外科……………48	(1) 疾病統計
② 整形外科……………49	① 疾病別・診療科別入院患者数……………64
③ 脳神経外科……………49	② 疾病別・年齢別入院患者数……………65
④ 眼科……………50	③ 診療科別・月別入院患者数……………66
⑤ 耳鼻いんこう科……………50	④ 診療科別・年齢別入院患者数……………66
⑥ 内視鏡センター……………51	⑤ 診療科別・疾病頻度順入院患者数……………67
5 人工透析センター……………52	(2) 手術統計……………70
6 死亡件数	(3) 死亡統計……………73
(1) 診療科別死亡件数……………52	(4) 医療情報の開示……………73
(2) 死亡及び剖検件数……………52	15 地域医療支援室
7 薬局	(1) 診療科別紹介患者数……………74
(1) 処方箋枚数、錠数、疑義照会件数……………53	(2) 医療相談……………75
(2) 服薬指導……………53	(3) 紹介率・逆紹介率……………76
(3) 院内製剤……………53	(4) 療養病棟受入患者数……………77
8 検査科……………54	16 医療安全への取り組み……………78
9 放射線科	17 感染防止への取り組み……………83
(1) 年度別検査件数……………55	
(2) 健康診断センターによる検査件数……………55	V 看護部
(3) 病診連携による検査件数……………55	看護部総括……………89
10 リハビリテーション科	1 各部署の年間目標に対する評価
(1) リハビリ処方箋件数……………56	(1) 看護部……………89
(2) 診断名別リハビリ処方患者数……………56	(2) 外来……………93
(3) 年度別リハビリ件数……………57	(3) 東2病棟……………94
11 栄養管理科	(4) 東3病棟……………95
(1) 栄養指導件数……………58	(5) 西3病棟……………96
(2) 給食数……………59	(6) 本4病棟……………97
(3) N S T 報告……………59	(7) 新3病棟……………98
12 訪問看護ステーション	(8) 人工透析センター……………99
(1) 訪問対象者……………60	(9) 手術室……………100
(2) 年齢別訪問対象者……………60	(10) 訪問看護ステーション……………101
(3) 診療科別訪問対象者……………60	(11) 健康診断センター……………102
(4) 訪問看護対象者の状況……………60	2 看護部教育研修
(5) 月別訪問述べ件数……………61	(1) 院内研修……………103
(6) 訪問対象者の主な疾患……………62	(2) 院外研修……………107
(7) 訪問看護の内容……………62	3 院内看護研究会……………110
(8) 対象者が受けている医療内容……………62	4 認定看護師の活動報告
13 健康診断センター	(1) 感染管理認定看護師……………111
(1) 年度別受診者数……………63	(2) 救急看護認定看護師……………113
(2) 項目別悪性所見発見者数……………63	(3) がん化学療法認定看護師……………114

目 次

- (4) 皮膚・排泄ケア認定看護師……………115
- (5) 透析看護認定看護師……………117
- (6) 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師……………118
- (7) 認知症看護認定看護師……………119

VI 研究

1 医局

- (1) 学会・研修会等出席者数……………120
- (2) 学会及び研究会報告……………120
- (3) 対外活動……………120

2 診療技術部

- (1) 学会・研修会等出席者数……………122
- (2) 著書・刊行論文……………122
- (3) 学会及び研究会報告……………122
- (4) 対外活動……………123

3 看護部

- (1) 学会・研修会等出席者数……………125
- (2) 学会及び研究会報告……………125
- (3) 対外活動……………125

VII その他

- 1 年間行事……………126
- 2 平成27年度蒲原病院健康フェスタ……………132